

地域計画

策定年月日	令和6年度(令和7年2月28日)
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	松川町 20402
地域名 (地域内農業集落名)	大島 西山 桑園 (西山 桑園南部、桑園中部、桑園北部、桑園東部)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	102.17 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	88.07 ha
② 田の面積	20.47 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	78.01 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.89 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	47 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	28.72 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

標高700Mから800M松川町の西側に位置し、農園が多い。専業農家も、兼業農家も混在する地域。標高が高く昼夜の温暖さがある中で、町内でも色や味の良いリンゴが生産出来る。しかし、農地が飛び地であったり、都市部にすむ地主の農地が荒廃化している。また鳥獣害の被害や、風が強いために農産物のロスも出やすい。出荷組合はなく、個人で対応しているため、市場や小売業への対応に限界がある。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

条件が良い農地があるため、農地の幹旋の仕組みづくりを考え、農家をへらさない取り組みを行う。梨は近年、価格が上昇しており、この地域での後継者への承継を行う。地域の農産物のPR実施のため、横断線ふじ祭りなどイベントの実施。交流事業による都会からの若者の呼び込みを実施。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への集約を実施。地域内だけでなく、標高の低い場所で営農を続ける担い手へも幹旋。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	92	%	将来の目標とする集積率
			%
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
中間管理機構を活用し農地の集約化を実施する			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地に関して、ソーラーパネルの導入をはじめ、荒廃化を懸念する意見こそあったが、集積・集約に関する計画には至らなかった。農地中間管理機構を活用して担い手への農地集積を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
担い手の希望により中間管理機構を活用
(3)基盤整備事業への取組
早急には必要とされていない
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
「子どもが帰ってきたくるような地域づくり」を目標に、観光にも対応できる地域づくり。この地域一帯の魅力を発信し、トヨタに売り込みに行く。担い手としては果樹研修生に期待。地域内には若い農業者も比較的多く、高く評価し、担い手としての育成を実施。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現状としては特に話題とならず

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☒ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☒ ⑧農業用施設	☒ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

「子どもが帰ってきたくるような地域づくり」を目標に、観光にも対応できる地域づくり。この地域一帯の魅力を発信し、トヨタに売り込みに行く。担い手としては果樹研修生に期待。地域内には若い農業者も比較的多く、高く評価し、担い手としての育成を実施。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。